

日本大道院純陽宮

縁 起

日本大道院純陽宮は、1980年に本宮呂仙祖のご聖示で、日本国千葉県伊能地方に、**東京伊能純陽宮**を建立した。

1982年、7月6日台湾玄門の創立地玄樞院において無極混元三聖大天尊の玉懿旨により無極純陽宮を命名し、また無極混元三聖大天尊の聖像の製作を命じ、同年台湾 谷関大道院を訪問し、谷関大道院と縁を結ぶ。

同年9月に無極混元三聖大天尊鎮座祭を挙げる。

その後2003年呂仙祖のご聖示で、千葉県香取郡神崎町に移転、同年(癸未年陽月初八日)無極混元老母大天尊の玉懿旨で日本大道院純陽宮の名を賜り、中華無極道脈玄門道脈聖事會の連盟宮院となり、台湾台中縣谷関に現存する谷関大道院(1977年創建)の別院ともなる。

2004年5月15日(天赦日)に金真禮斗祈安錫福大法会を挙げる。

当宮は、玄門道脈の教義の下厳かな修行を行い、教えを伝える聖地、修行道場です。

五教皈元大道封神、救人救世の天命を拝受し、無極聖教玄門道脈の真理をあまねく人々に宣揚することを目的として、建立されました。

玉懿旨 = 神様の指令